2027年3月期　第２四半期決算概況

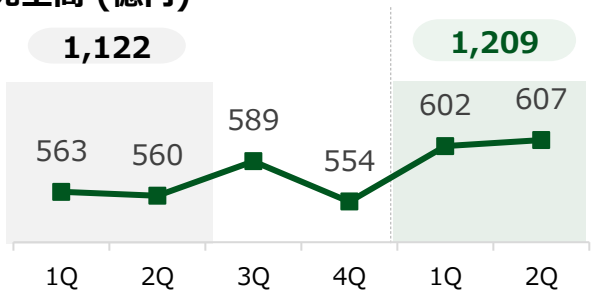
2026年11月12日

株式会社 J-オイルミルズ
問い合わせ先:
財務部財務企画グループ　Tel. 03-5148-7100

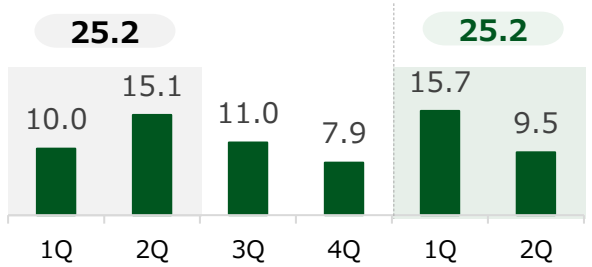
Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期実績および2026年度業績予想サマリー

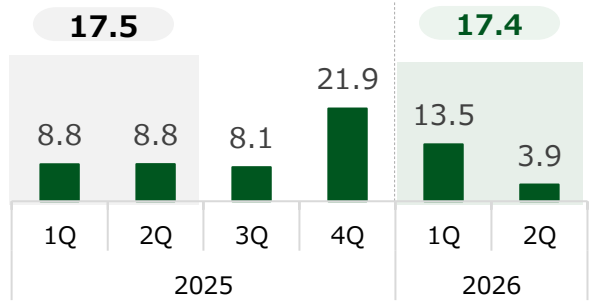
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



当期純利益 (億円)



2026年度 上期実績

連結売上高は1,209億円、連結営業利益、当期純利益は前年同期並みを確保

- 価格改定の浸透および販売重量の増加により増収
- 油脂事業はコスト上昇の影響を受けたものの、価格改定への取り組みや、スペシャリティフード事業の収益性改善により、前年同期並みの利益を確保

2026年度 業績予想

連結売上高、営業利益、当期純利益とも期初予想達成を見込む

- 原料価格やエネルギーコスト、資材価格などコスト上昇が継続する見通し
- 適正価格の実現と収益力向上に向けた取り組みにより、コスト上昇に適切に対応することで、期初予想達成を見込む

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

Agenda

1 **2026年度　第２四半期　決算概況**

2 2026年度 業績予想と今後の取り組み

3 参考資料

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期　連結業績概要

(単位:億円)

	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	前年差	前年比
売上高	1,122.5	1,208.7	+86.3	107.7%
営業利益	25.2	25.2	+0.0	100.2%
経常利益	27.8	24.9	▲2.9	89.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	17.5	17.4	▲0.1	99.2%
営業利益率	2.2%	2.1%	-	-

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期　セグメント別業績

(単位:億円)

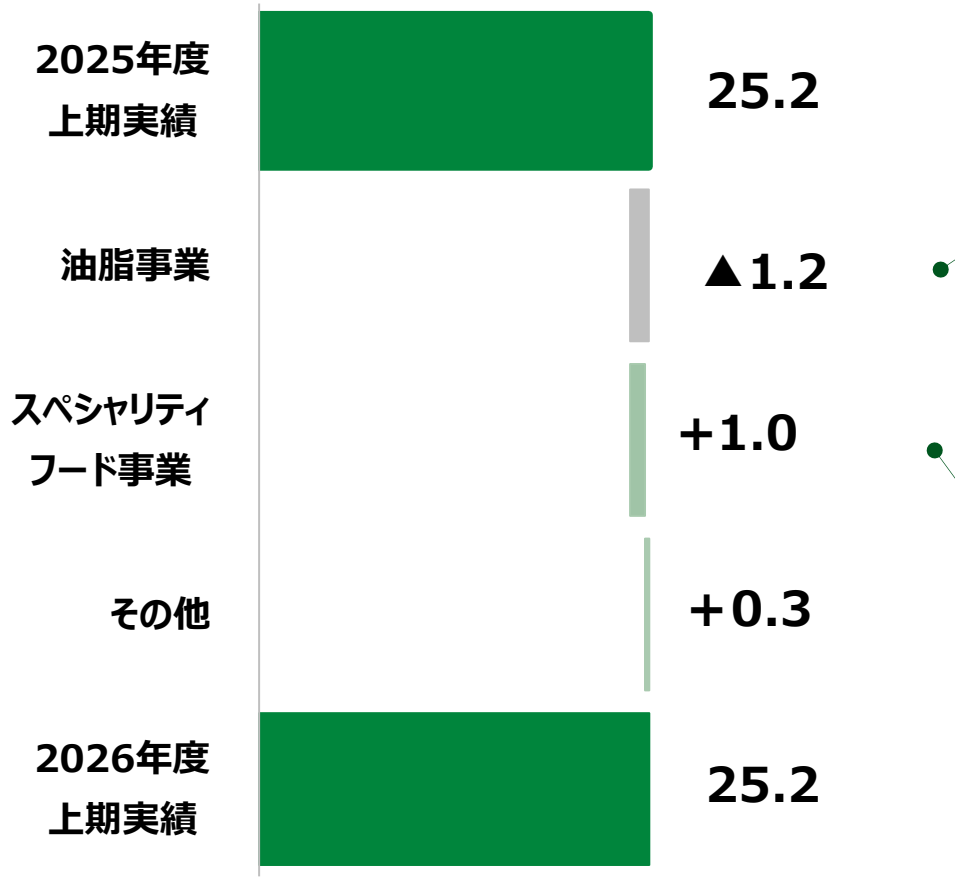
売上高	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	前年差	前年比
油脂事業	**1,026.1**	**1,112.4**	**+86.3**	108.4%
スペシャリティフード事業	**92.4**	**92.7**	**+0.3**	100.3%
（内乳系PBF）	54.0	55.6	+1.6	103.0%
（内食品素材）	38.4	37.1	▲1.4	96.5%
その他事業	**3.9**	**3.6**	**▲0.3**	92.5%
連結合計	**1,122.5**	**1,208.7**	**+86.3**	107.7%

営業利益	2025年度 上期実績	2026年度 上期実績	前年差	前年比
油脂事業	**19.5**	**18.3**	**▲1.2**	93.9%
スペシャリティフード事業	**4.7**	**5.6**	**+1.0**	120.6%
（内乳系PBF）	2.0	2.5	+0.5	126.6%
（内食品素材）	2.7	3.1	+0.4	116.1%
その他事業	**0.9**	**1.2**	**+0.3**	129.4%
連結合計	**25.2**	**25.2**	**+0.0**	100.2%

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期　営業利益増減分析

■セグメント別　営業利益増減



(単位:億円)

油脂事業

	Net	販売価格	販売重量	原材料他
家庭用		▲5.8	+1.9	
業務用		+46.1	+0.4	
合計	**▲1.2**	**+40.3**	**+2.2**	**▲43.7**

スペシャリティフード事業

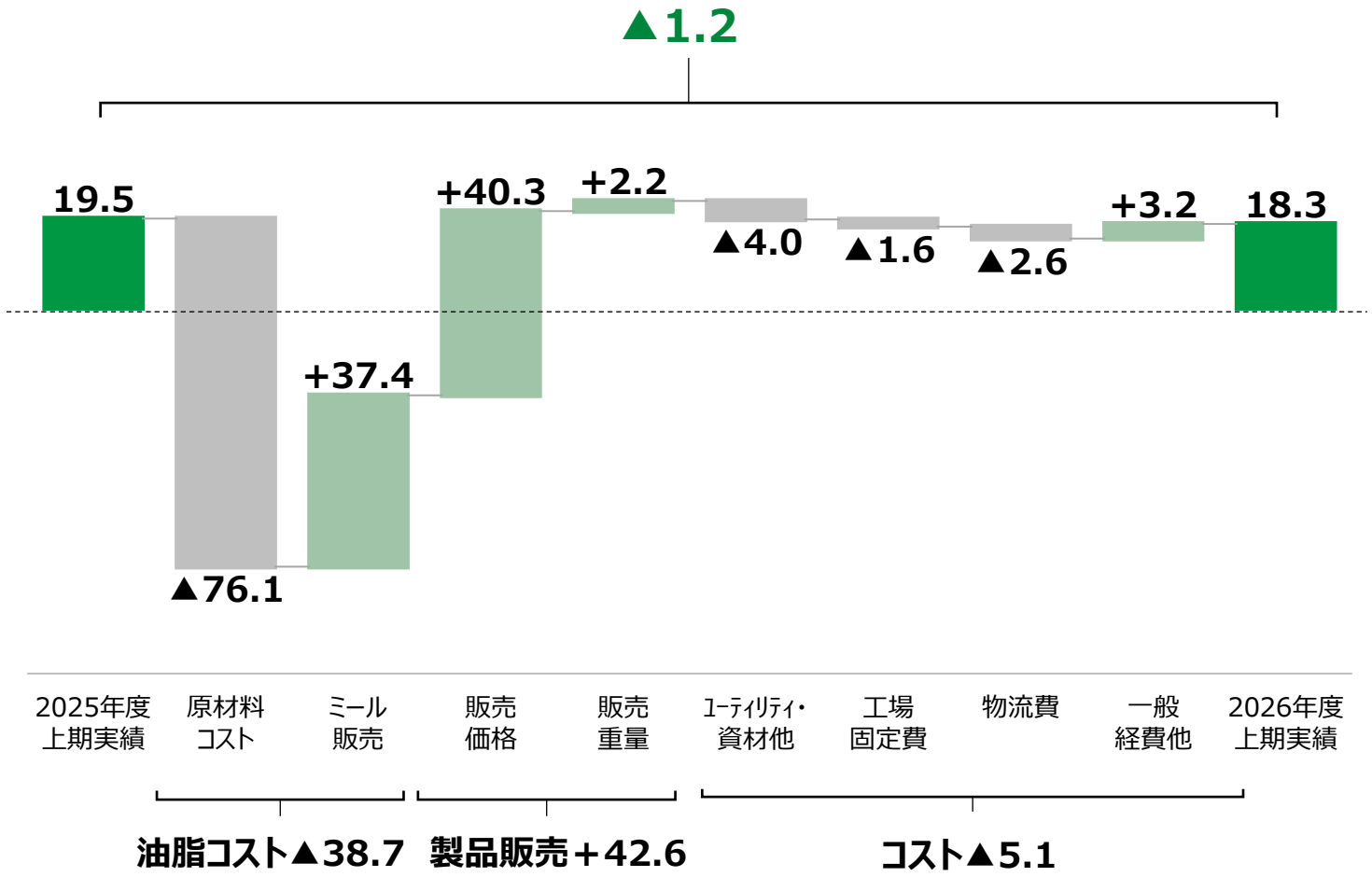
	Net	販売価格	販売重量	原材料他
乳系PBF	**+0.5**	**+1.7**	**+1.5**	**▲2.6**
食品素材	**+0.4**	**+1.3**	**▲1.9**	**+1.0**
合計	**+1.0**	**+2.9**	**▲0.4**	**▲1.5**

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期　営業利益増減分析

■油脂事業　営業利益増減

(単位:億円)



油脂コスト詳細			
原材料コスト	▲76.1	大豆	▲32.2
		菜種	▲16.4
		為替	▲37.1
		購入油	▲2.2
		在庫影響他	+11.7
ミール販売	+37.4	販売価格	+37.2
		販売重量	+0.3

コスト詳細			
ユーティリティ・資材他	▲4.0	ユーティリティ	▲0.4
		資材他	▲3.6
一般経費他	+3.2	人件費	+3.2
		広告費	+0.9
		販促費	▲0.1
		その他	▲0.8

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

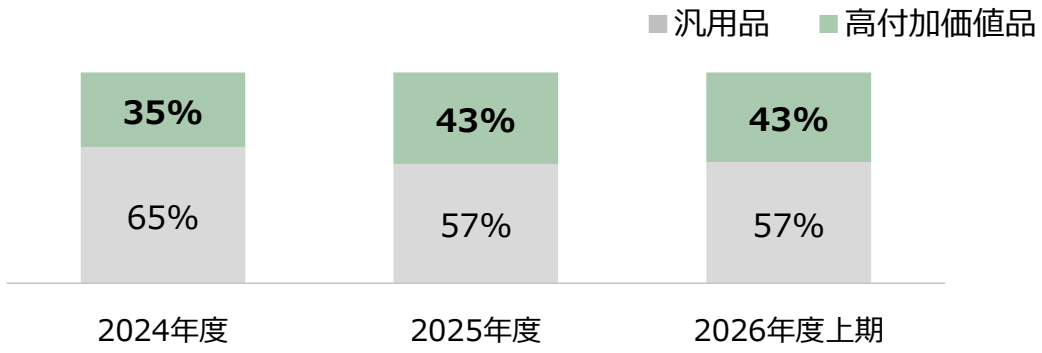
高付加価値品の状況

■高付加価値品連結売上高･粗利益

(単位：億円)

	2025年度上期	2026年度上期	前年比
家庭用	91.5	85.6	93.6%
業務用	208.1	231.6	111.3%
油脂事業	299.6	317.3	105.9%
スペシャリティフード事業	59.0	60.1	101.8%
売上高	**358.6**	**377.4**	**105.2%**
粗利益	**74.9**	**74.1**	**99.0%**
粗利益率	**20.9%**	**19.6%**	**▲1.2PPt**

■連結粗利構成比推移



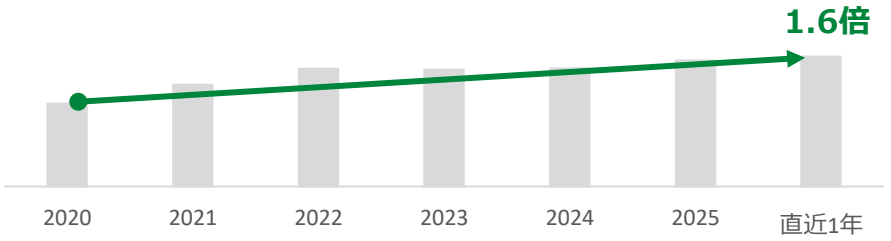
■主な高付加価値品の売上高構成比



＊スペシャリティフード事業



長持ち油SUSTEC®シリーズの販売重量推移



(2020年を1とする)

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

B/S・C/Fの状況

■連結貸借対照表

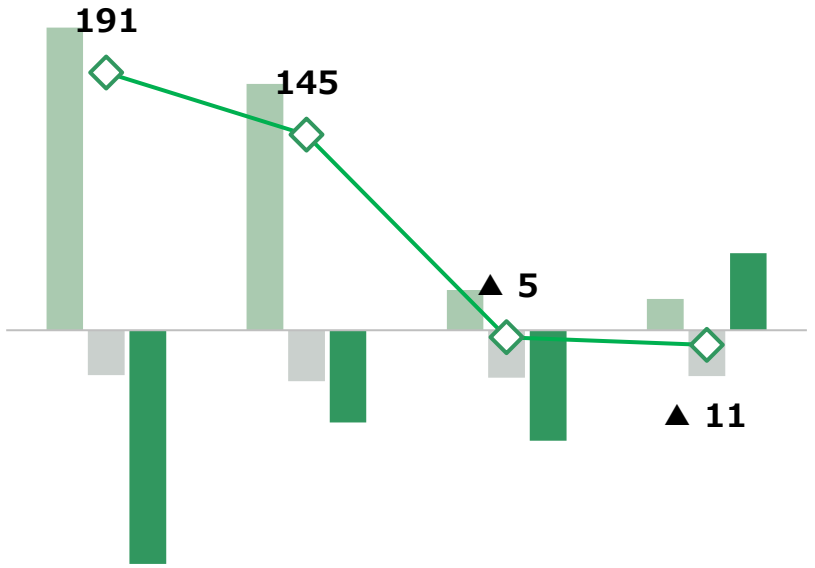
	25年期末	26年上期末	増減
流動資産	**957**	**1,076**	**+119**
現預金	33	80	+47
売上債権	417	422	+5
棚卸資産	469	538	+69
その他	39	37	▲2
固定資産/繰延資産	**706**	**700**	**▲7**
有形・無形資産	461	457	▲5
投資その他	245	243	▲2
資産 計	**1,663**	**1,776**	**+113**

	25年期末	26年上期末	増減
負債	**552**	**670**	**+118**
仕入債務	146	218	+71
有利子負債※	187	257	+70
引当金	36	33	▲3
その他	183	163	▲19
純資産	**1,111**	**1,106**	**▲5**
株主資本	1,026	1,033	+7
包括利益他	80	72	▲8
非支配株主持分	5	1	▲4
負債・純資産 計	**1,663**	**1,776**	**+113**

※有利子負債・・・社債と借入金の合計値を使用

■キャッシュフロー

(単位:億円)



	23年	24年	25年	26年上期
営業C/F	225	183	30	23
投資C/F	▲ 33	▲ 38	▲ 35	▲ 34
財務C/F	▲ 173	▲ 69	▲ 82	57
フリーC/F	191	145	▲ 5	▲ 11

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

Agenda

1 2026年度　第２四半期　決算概況

2 **2026年度 業績予想と今後の取り組み**

3 参考資料

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度 連結業績予想

期初予想の達成を見込む

(単位:億円)

	2025年度 実績	2026年度 予想	前年差	前年比
売上高	**2,265.7**	**2,430.0**	**+164.3**	107.2%
営業利益	**44.0**	**55.0**	**+11.0**	124.9%
経常利益	**57.8**	**62.0**	**+4.2**	107.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	**47.5**	**50.0**	**+2.5**	105.2%
営業利益率	**1.9%**	**2.3%**	-	-
ROE	**4.4%**	**4.5%**	-	-
ROIC	**2.4%**	**2.8%**	-	-
EPS（円）	**143.6**	**151.0**	-	-

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度 セグメント別業績予想

期初予想の達成を見込む

(単位:億円)

売上高	2025年度 実績	2026年度 予想	前年差	前年比
油脂事業	**2,068.5**	**2,227.6**	＋159.1	107.7%
スペシャリティフード事業	**189.9**	**193.5**	＋3.6	101.9%
（内乳系PBF）	112.2	121.6	＋9.4	108.4%
（内食品素材）	77.7	71.9	▲5.8	92.5%
その他事業	**7.3**	**8.9**	＋1.6	121.3%
連結合計	**2,265.7**	**2,430.0**	＋164.3	107.2%

営業利益	2025年度 実績	2026年度 予想	前年差	前年比
油脂事業	**33.8**	**44.5**	＋10.7	131.8%
スペシャリティフード事業	**8.3**	**8.6**	＋0.3	103.5%
（内乳系PBF）	3.8	3.8	＋0.0	100.9%
（内食品素材）	4.5	4.8	＋0.3	105.6%
その他事業	**2.0**	**1.9**	▲0.1	96.8%
連結合計	**44.0**	**55.0**	＋11.0	124.9%

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

業績予想達成に向けた取り組み

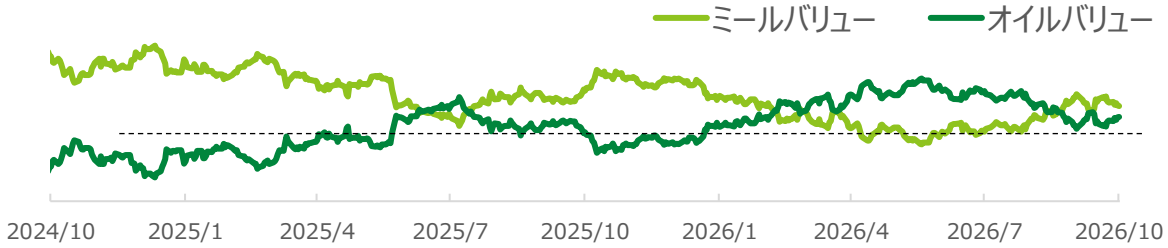
外部環境の変化を前提に、収益回復と次期中計に向けた収益基盤を構築

外部環境

コスト上昇が常態化

■ **原材料・為替の状況**
原料価格は世界的な需要拡大と各種コスト高を背景に
高水準で推移、国際情勢や需給環境の変動要因も多く、
先行きは依然として不透明

■ **ミールバリュー・オイルバリュー**
バイオ燃料の需要拡大を受け、油脂コストの高止まりが継続



■ **資材費高騰・エネルギーコストの高止まり**
■ **物流費・人件費等、社会的責任を果たすために必要なコストの継続的な増加**
■ **食料品消費税減税による需要動向の変化**

重点施策

基礎収益力の強化

■ **価格適正化の推進**
原料・コスト変動を踏まえ、事業環境の変化を適切に反映した
価格改定を継続推進

■ **高付加価値品の拡大**
【家庭用】 紙らくパック®、オリーブオイル、
サプリメントオイルカテゴリーの強化
【業務用】 環境負荷低減型製品「長徳®」「フライエコ® 」の拡大
「おいしさデザイン®」提案による調理調味油の拡販

■ **収益力の強化**
- 多様な顧客ニーズに応じた提案活動の高度化
- 収益性を重視した製品ラインアップ最適化
- マーケティング投資の最適化

**2026年度末までに基礎収益力を強靭化させ、
次期中計を成長のステージへ引き上げる**

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

顧客志向の進化を起点とした中期成長戦略

市場・顧客起点で注力領域を明確にし、経営資源の集中により成長を実現する

顧客志向の進化　食の現場における潜在課題を先回りして解決するなくてはならない存在

コア事業の強靭化・高度化

リソースの創出

注力領域

提供モデルの高度化	新しい価値創造	競争軸の高度化
統合ソリューション デザイナーへの進化	**生活者未充足 ニーズ解決**	**サステナビリティ 貢献**

成長戦略

事業ポートフォリオの高度化　**海外展開の加速**　**新たな市場・顧客への価値提供**

経営基盤強化

dX推進
dXによるビジネス変革、社会変革を推進

人的資本経営推進
成長分野をリードする人財強化

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

統合ソリューションデザイナーとして提供価値を拡大

顧客課題を深く理解し、素材から製造プロセスまで踏み込んだ知見を蓄積する事でソリューション提案力を強化

想定市場 –どこで戦うのか-

加工食品メーカー	外食・中食・CVS	海外（ASEAN・北米）
● 調理工程効率化 ● 環境への負荷対応	● 人手不足・コスト上昇 ● 品質安定化	● 日本のおいしさへのニーズ ● 日本品質への期待

強み -なぜ勝てるのか-

素材知見	● 油脂＋スターチ＋他素材の組合せ
技術力	● 製造プロセスの知見 ● メニュー提案力
顧客接点・課題解決力	● 顧客課題解決ノウハウの蓄積 ● 幅広い業種のお客様へのリーチ力

強みの進化

提供ソリューション –どうやって勝つのか-

おいしさ提案	● メニュー・レシピ提案 ● 味・香り・食感一体提案
省人化提案	● 調理工程簡便化 ● 作業負荷の低減
低負荷・サステナビリティ提案	● 環境負荷低減 ● フライ油使用延長支援

解くべき課題

おいしさの「再現性」と人手不足、労働負荷など「つくる側の制約」の潜在課題まで解決

統合ソリューションデザイナーへの進化

おいしさデザイン®で「食べる」と「つくる」の課題と向き合い、よりよい社会に貢献する

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

生活者・社会課題の解決を通じた成長機会の創出

生活者ニーズへの対応とサステナビリティへの貢献を通じて、新たな価値と成長機会を創出

生活者未充足ニーズ解決

生活者の未充足ニーズの解決を通じて、
新たな価値の創出と商品・ブランド価値向上につなげる

生活者のニーズ変化

健康志向

**簡便
時短ニーズ**

**新たな食体験
への期待**

**油脂技術を活用した商品・サービスによる
新たな価値の創出**

健康・簡便性・体験を実現する商品・サービスの提供

**生活者ウェルビーイングへの貢献を通じた
商品・ブランド価値向上**

サステナビリティ貢献

顧客課題へのソリューション提案を通じて、
社会課題の解決と競争優位・成長機会の創出につなげる

解決すべき社会課題

**人手不足
労働負荷低減**

- ✓ 調理負荷低減
- ✓ 省人化・生産性向上

【長徳® 】【JOYL PRO®】




**食品ロス
資源効率向上**

- ✓ 油使用量
- ✓ 廃棄ロス低減

【フライエコ® 】




**環境負荷
低減**

- ✓ CO2・プラスチック削減
- ✓ 資源循環

【紙らくパック® 】【SAF*原料】




**社会課題解決を通じた
競争優位・成長機会の創出**

*SAF:Sustainable Aviation Fuelの略で持続可能な航空燃料を意味する

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

Agenda

1 2026年度　第２四半期　決算概況

2 2026年度 業績予想と今後の取り組み

3 **参考資料**

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

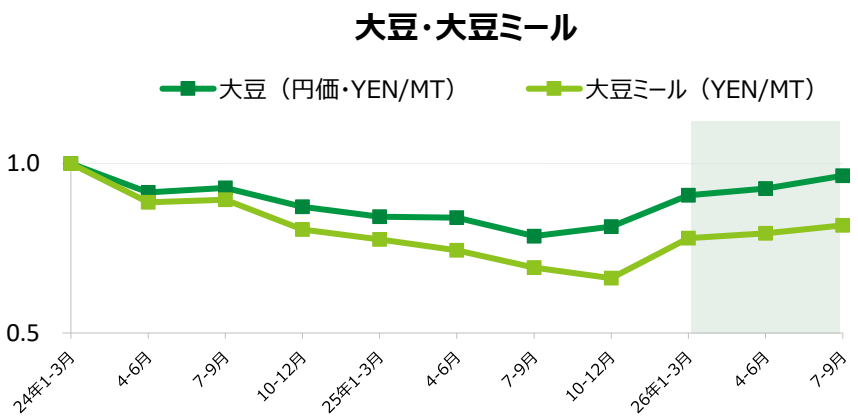
原料動向

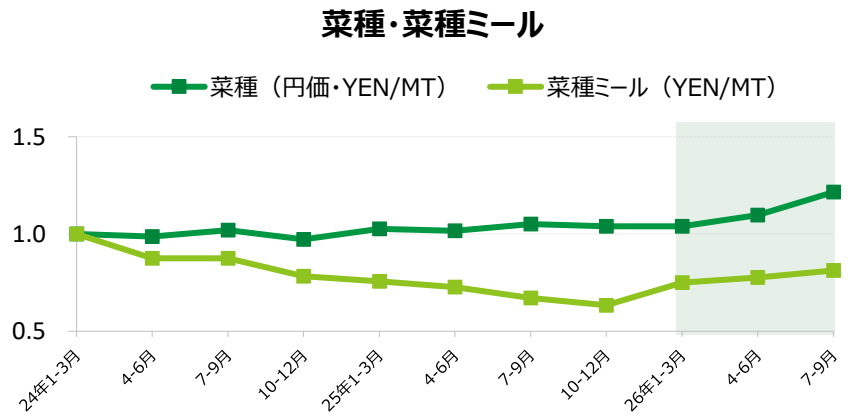
原料・為替状況※1

	25'1Q	25'2Q	25'3Q	25'4Q	26'1Q		26'2Q		26'3Q		26'4Q	
	結果	結果	結果	結果	結果	前年差	結果	前年差	結果	前年差	直近相場	前年差
大豆¢/Bu※2	1,025.0	1,043.7	1,012.4	1,076.2	1,115.3	+90.3	1,162.4	+118.8	1,233.2	+220.7	1,273.7	+197.5
菜種C$/MT※3	627.3	693.2	659.2	620.6	670.8	+43.5	738.9	+45.7	800.0	+140.8	803.2	+182.6
ﾐｰﾙﾊﾞﾘｭｰ%	57.5	54.2	51.1	54.5	51.2	▲6.3	46.8	▲7.4	48.6	▲2.5	51.4	▲3.1
海上運賃us$/t※4	50.0	46.9	58.1	58.3	58.3	+8.4	71.4	+24.5	74.2	+16.0	76.2	+17.9
為替レート円/us$※5	153.7	145.6	148.5	155.2	158.0	+4.2	160.4	+14.8	160.3	+11.8	159.1	+3.9

※1:搾油原料の買付けは基本的に約3カ月前の時点にて行っており、本図では各期の業績に影響のある期間相場の平均値を示しています
※2:シカゴ相場　※3:ウィニペグ相場　※4：US Gulf-Japan　PANAMAX　※5：為替TTSレート

原料価格推移





※2024年3月を1として算出

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度上期　営業利益増減分析詳細

営業利益　前年比較

(単位:億円)

	2025年度上期	2026年度上期	対前年増減額	詳細
油脂事業	19.5	18.3	▲1.2	
家庭用				販売価格:▲5.8、販売重量:＋1.9
業務用				販売価格:+46.1、販売重量:＋0.4
スペシャリティフード事業	4.7	5.6	＋1.0	
乳系PBF	2.0	2.5	+0.5	販売価格:＋1.7、販売重量:＋1.5
食品素材	2.7	3.1	＋0.4	販売価格:＋1.3、販売重量:▲1.9
その他	0.9	1.2	＋0.3	
総計	25.2	25.2	＋0.0	

■油脂事業　営業利益増減分析詳細

	対前年増減額	詳細
製品販売	＋42.6	
販売価格	＋40.3	汎用品:＋39.1、高付加価値品:＋1.2
販売重量	＋2.2	汎用品:▲2.1、高付加価値品:＋4.3
参考）高付加価値品	＋5.6	家庭用: ▲10.7、業務用:＋16.2
油脂コスト	▲38.7	
原料コスト	▲76.1	大豆:▲32.2、菜種:▲16.4、為替:▲37.1、購入油:▲2.2、在庫影響他:＋11.7
ミール販売	＋37.4	販売価格:＋37.2、販売重量:＋0.3
その他コスト	▲5.1	
ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ・資材他	▲4.0	ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ: ▲0.4、資材他: ▲3.6
工場固定費	▲1.6	
物流費	▲2.6	
一般経費他	＋3.2	人件費:＋3.2、広告費:＋0.9、販売促進費:▲0.1、その他:▲0.8
油脂事業	▲1.2	

*為替（期中平均レート）
2025年上期:148円/1ドル
2026年上期:157円/1ドル

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

2026年度業績予想　営業利益増減分析詳細

営業利益　前年比較

(単位:億円)

	2025年度	2026年度 通期予想	対前年 増減額	詳細
油脂事業	33.8	44.5	+10.7	
家庭用				販売価格:+11.7、販売重量:+2.2
業務用				販売価格:+140.3　販売重量:+0.7
スペシャリティフード事業	8.3	8.6	+0.3	
乳系PBF	3.8	3.8	+0.0	販売価格:+4.9、販売重量:+2.9
食品素材	4.5	4.8	+0.3	販売価格:+0.5、販売重量:▲1.0
その他	2.0	1.9	▲0.1	
総計	44.0	55.0	+11.0	

■油脂事業　営業利益増減分析詳細

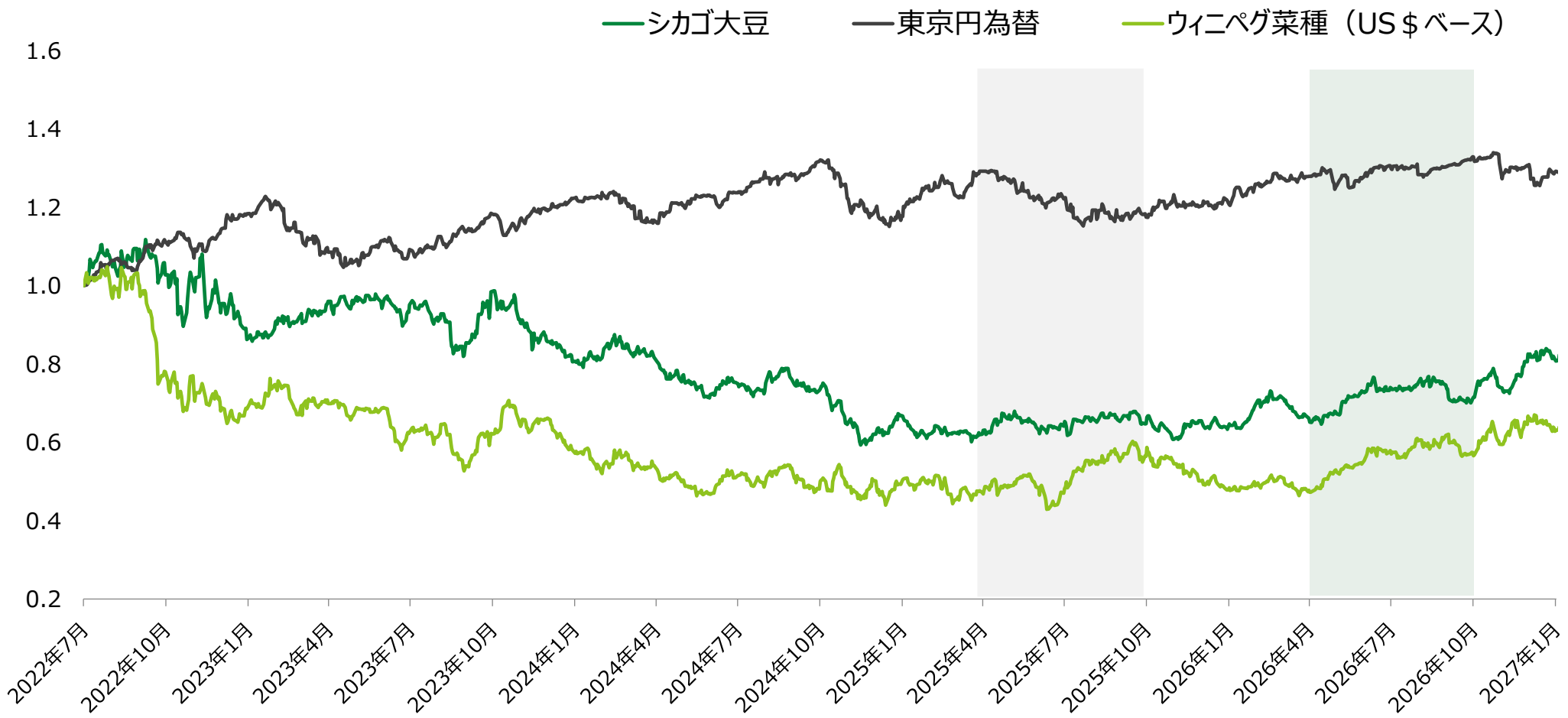
	対前年 増減額	詳細
製品販売	+154.9	
販売価格	+152.0	汎用品:+117.0、高付加価値品:+35.0
販売重量	+2.9	汎用品:▲2.9、高付加価値品:+5.8
参考）高付加価値品	+40.8	家庭用: ▲4.0、業務用:+44.8
油脂コスト	▲106.9	
原料コスト	▲230.5	大豆:▲101.2、菜種:▲68.0、為替:▲71.1、購入油:▲11.0、在庫影響他:+20.8
ミール販売	+123.6	販売価格:+123.7、販売重量:▲0.1
その他コスト	▲37.3	
ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ・資材他	▲16.9	ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ: ▲6.7、資材他: ▲10.2
工場固定費	▲7.0	
物流費	▲6.3	
一般経費他	▲7.1	人件費:+3.1、広告費:+0.9、販売促進費:▲0.9、その他:▲10.2
油脂事業	+10.7	

*為替（期中平均レート）
2025年度:149円/1ドル
2026年度予想:158円/１ドル

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

大豆、菜種、為替(米ドル)の相場動向

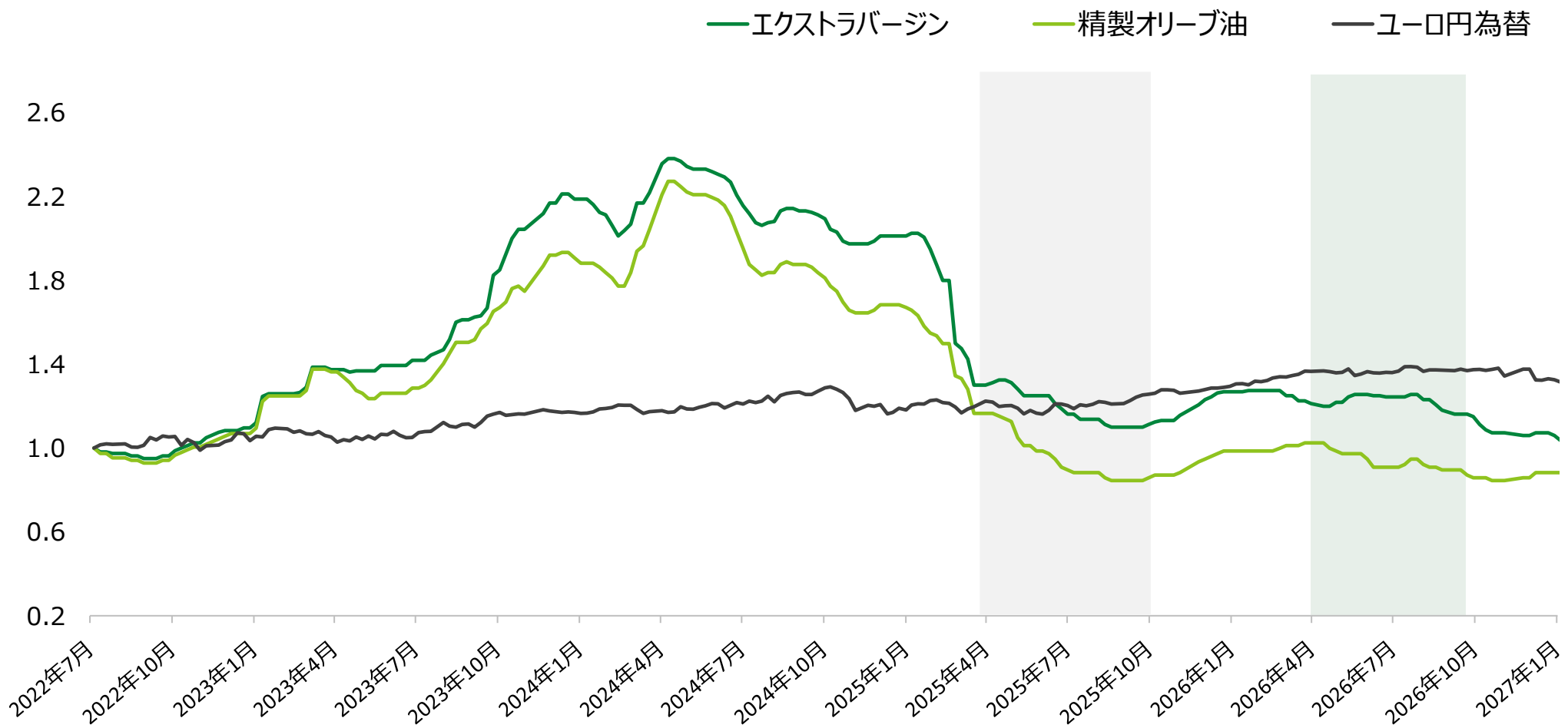
＊原料調達状況に近づけるため、相場データを３ケ月ずらして表示(2022年4月を1とする（図中では2022年7月が1となる))



Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

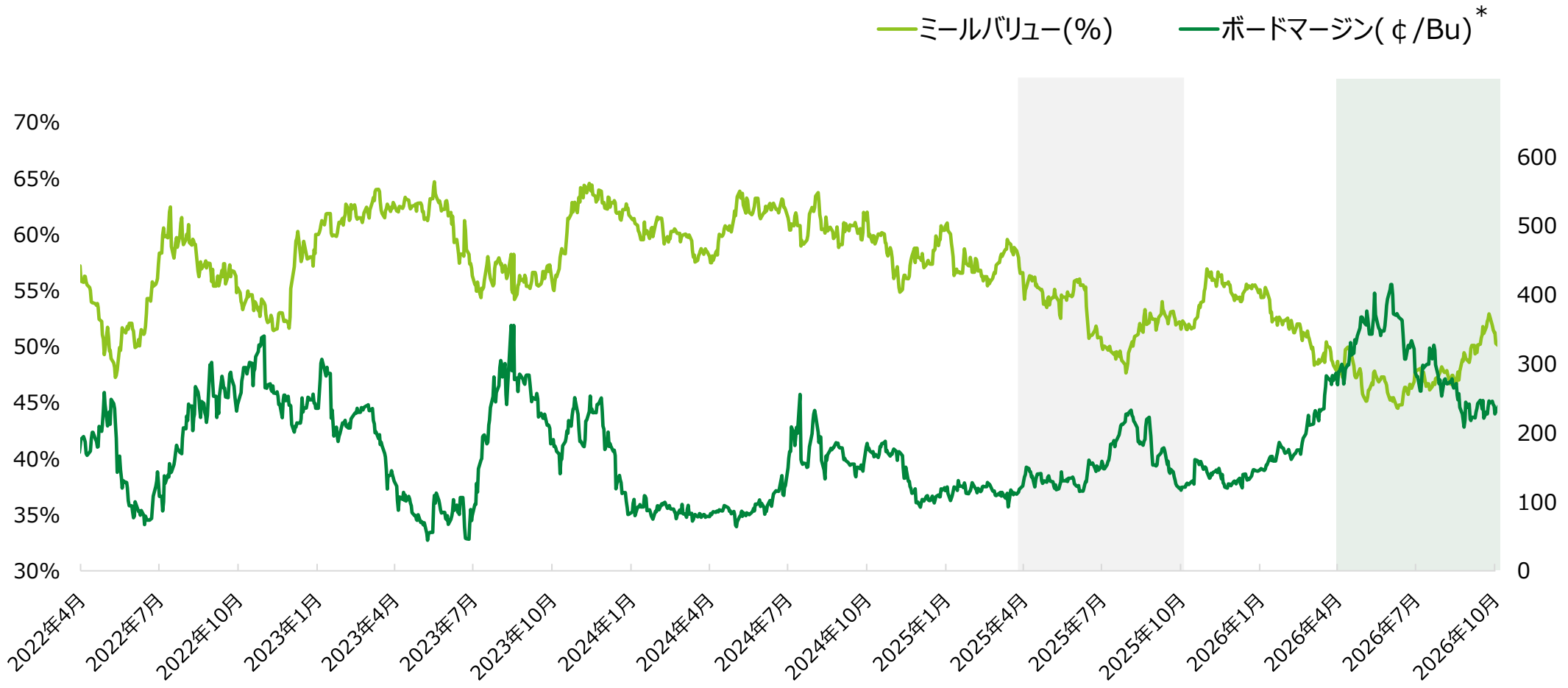
オリーブ、為替(ユーロ)の相場動向

＊原料調達状況に近づけるため、相場データを３ケ月ずらして表示(2022年4月を1とする（図中では2022年7月が1となる))



Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

ミールバリューの動向



＊シカゴ大豆定期１ブッシェルから産出する大豆油と大豆ミールの価値の合計と大豆１ブッシェルの価格の差

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.

JOYL

Joy for Life

＜本資料取扱上の注意＞
・本資料の金額は四捨五入で表示しております。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Copyright©2026 JOYL ALL Rights Reserved.